

記者資料提供 (2022年7月29日)

企画調整局 参画推進課 竹原・芝野 TEL:078-322-6573

デザイン・クリエイティブセンター神戸 大泉 TEL:078-325-2235



City of Design
KOBÉ

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

KIITO: 神戸市の「創造的な学び」と注目の創造教育プログラム「ちびっこうべ」を紹介するオンラインイベントを開催します。

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりイベントを開催いたしますのでご案内いたします。

special guest :
亀山達也 (tupera tupera)



オンライントークイベント

子ども達のクリエイティブの芽を育てる！ 神戸市における 「創造的な学び」と「ちびっこうべ」

日時：2022年9月1日(木) 14:00～15:30

主催：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸



神戸市は、2022年9月1日に、子育て環境としての神戸の魅力と、子ども達のクリエイティブの芽を育てるイベント「ちびっこうべ」を紹介するオンライントークイベントを開催いたします。

神戸市は都心部だけでなく、そのすぐそばに海、山、里山があることが大きな特徴で、今注目されている「非認知能力」※を育むフィールドとしてもとても魅力的な都市です。子育て支援も多岐にわたっており、特に、学びの面ではデザイン・クリエイティブセンター神戸(愛称:KIITO)を「創造的な学び」の拠点と位置づけ、地域の人々や文化施設および企業との協業も大切にしながら、様々な取り組みを行っています。

今回のイベントでは、永田宏和(KIITOセンター長)から、子どもたちがクリエイターと夢の街をつくるワークショップ「ちびっこうべ」など、KIITOで実施している多彩なプログラムについてご紹介いたします。また、特別ゲストとして、アートユニット tupera tupera 様に登壇いただき、多彩な創作活動の源泉となっているアイデアの秘密などを語っていただきます。オンライン開催のため、全国どちらからでもご参加いただけます。ぜひご視聴ください。

※誰一人取り残さず、可能性を最大限に引き出す学びが重要であるという観点から、国の骨太の方針2022には、非認知能力の育成に向け豊かな感性や創造性を育む学びの基盤的な環境整備を推進することが明記されました。

日時：2022年9月1日(木) 14:00～15:30

実施方法・参加費：オンライン (Teamsもしくはzoomの使用を想定)

参加費：無料

参加申込：webサイト (<https://kiito.jp/>) よりお申し込みください (事前申込要)

※申込締切：8月22日(月)、申し込み状況によっては早めに締め切らせていただく可能性があります。

主催：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時～21時 休館日 | 月曜(祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラム内容が変更となる可能性があります。最新情報はウェブサイトをご覧ください。

プログラム

- (1) 神戸市挨拶、神戸市「子どもの創造的学びの取組」紹介
- (2) 子育て環境としての神戸の魅力
- (3) KIITOの取組、ちびっこうべ、tupera tupera プログラムのご紹介 永田宏和 (KIITO センター長)
- (4) 展覧会および、ワークショップ「ちびっこうべまつりをつくろう」のご紹介 亀山達矢 (tupera tupera)
- (5) 質疑応答

登壇者プロフィール



永田宏和 (デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長)

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) の副センター長、2021年4月よりセンター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪2009・水辺の文化座」、「イザ!カエルキャラバン!」(2005~)、「地震EXPO」(2006)、「ちびっこうべ」(2012~)、「EARTH MANUAL PROJECT 展」(2013~) などがある。



Tuperatupera

亀山達矢と中川敦子によるユニット。絵本やイラストレーションをはじめ、工作、ワークショップ、アートディレクションなど、様々な分野で幅広く活動している。絵本に『しろくまのパンツ』(プロンズ新社)『パンダ銭湯』(絵本館)『かおノート』(コクヨ)『やさいさん』(学研教育出版)『いろいろバス』(大日本図書)『うんこしりとり』(白泉社)など、著書多数。海外でも様々な国で翻訳出版されている。NHK Eテレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。『わくせいキャベジ動物図鑑』(アリス館)で第23回日本絵本賞大賞。

2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。武蔵野美術大学油絵学科版画専攻 客員教授、大阪樟蔭女子大学 客員教授、京都芸術大学こども芸術学科 客員教授